

瀬戸内海から日本海160kmリアカーと共に歩く旅

チャレンジウォーク 2012

2012年 3/28(水)～4/3(火) 6泊7日

- 対象**
- ① 1996(平成8)年4月2日以降に生まれた
 - ② 自分のことは、自分で決められるようになりたい
 - ③ 自分の身の回りのことは自分でできる
 - ④ 「友だち」と「仲間」の違いを知りたいと思っている
- ①～④の全てに該当する人

定員 50名

宿泊場所 公共宿泊施設 及び 公民館など

交通機関 往路: 徒歩及びリアカー 復路: JR山陰本線、JR播但線、JR山陽本線

行程

3/28(水) 赤穂海浜公園～上郡町 20km

3/29(木) 上郡町～佐用町三河 30km

3/30(金) 佐用町三河～宍粟市波賀町 30km

3/31(土) 宍粟市波賀町～養父市大屋町 17km

4/1(日) 養父市大屋町～養父市八鹿町 25km

4/2(月) 養父市八鹿町～豊岡市 23km

4/3(火) 豊岡市～城崎マリンワールド 15km

※行程は変更になる場合があります。ご了承ください。

チャレンジウォーク事前セミナー

① 3/4(日)

場所 姫路市立広畑市民センター

内容 チャレンジウォーク2012とは

※同日15時～保護者説明会を行います。

② 3/9(金)夜～3/10(土)

場所 白浜海岸 簡易旅館山下及びその周辺(姫路市白浜)

内容 地図の読み方、スケジューリング、20kmウォーク体験

③ 3/17(土)～3/18(日)

場所 西播磨文化会館

内容 アドベンチャープログラム チームビルディング

④ 3/24(土)

場所 生涯学習サポート兵庫周辺

内容 チャレンジウォークセットアップ

参加費 63,000円

※1 チャレンジウォーク本番は食費、押りの交通費(JR及び路線バス代)等、生活費として別途11,000円程度が必要となります。

※2 参加費はチャレンジウォーク本番(※1を除く)及び事前セミナーにかかる宿泊費、食費、プログラムにかかるすべての費用、指導料、消費税、傷害保険料を含みます。

チャレンジウォークって、なーんだ?

Q 子どもだけでゴールへ向かうってホント?

A 概ね18歳以上30歳未満の各種研修を受講した若者がアドベンチャースタッフとして同行し、子どもたちの体と心の安全確保に努めます。しかし1日のスケジューリング・歩く速度や休憩の取り方の決定・リアカーを押すこと・グループ編成など、チャレンジウォークに関する決定事項は、子どもたちが話し合い、判断していきます。

Q リアカーは何に使うの?

A 子ども及びアドベンチャースタッフの荷物や寝袋、またプログラムで使用する備品、救急用品などを載せていきます。例年6～7台のリアカーを使用しています



Q お風呂に入ることはできますか?

A 基本的にお風呂は入りません。歩く道中に入浴する施設があれば、スケジュールなどを調整しながら入浴できる場合もあります。

Q 食事はどうするの?

A 持参していただく生活費を使用しながら、道中のスーパーマーケットやコンビニエンスストアでお惣菜などを購入し、それを食事にします。自炊は行いません。

Q 事前セミナーって、大切な?

A チャレンジウォーク本番は、子どもたちのチャレンジとなります。自分たちの力と知識をフルに活用し、仲間と共にゴールを目指します。子どもたちだけでチャレンジするために必要な技術(地図の見方やスケジュールの立て方など)を学ぶだけでなく、共にゴールを目指す仲間との交流や仲間づくりプログラムも行うため、とても大切な時間になります。

えのちゃん(榎本英樹)

NPO法人生涯学習サポート兵庫 指導局長

延べ10万人以上の子どもたちへのキャンプ指導経験を持つ。長年にわたり、サバイバルキャンプの指導・プロデュースにも従事している。対象にかかわらず人に対して同じ目線で変えることから、子どもはもちろん保護者からも信頼が厚い。

**プロデューサー
紹介**

やまさん(山崎清治)

NPO法人生涯学習サポート兵庫 理事長

兵庫徒歩縦断プログラムや無人島自給自足生活プログラムの発案者。自らの指導経験をもとに、様々な体験の中に目標設定された仕掛けをちりばめプログラムを作成。対象者にやる気と気づきをもたらす策士。